

ホルミウムレーザー前立腺核出術を受けられる患者様へ

病棟

患者氏名 _____ 様

受け持ち看護師 _____

経過	1日目	2日目	3日目	4-6日目	7-8日目	
日時	入院日 手術前日(/)	手術当日(/)手術前	手術当日(/)手術後	手術翌日(/)	術後5-6日目退院	
目標	医師・看護師の説明を受け、手術に安心して臨むことができる	安全に手術を受けられるよう準備ができる	安静が保てる 苦痛が軽減される	尿道の管を入れながら安全に過ごすことができる 血尿が徐々に薄くなる	尿道の管を抜いた後、自分で排尿することができる	
検査		手術室入室予定時間 (:)	体温、脈拍、血圧を定期的に測定します		必要時、尿の勢いと、残尿の検査をします。病理検査の結果が出ていればご説明いたします	
治療	 	   □9時からの手術です 手術時で点滴を始めます □午後からの手術です 朝10時ごろから点滴を行います	術後翌朝まで点滴を続けます。酸素吸入を行います。酸素吸入は医師の指示で当日または翌日に終了します	抗生剤の内服を開始します(3日間) 採血があります 	退院 	
説明・観察	看護師が、これまでにかかった病気、飲んでいる薬などについて伺います。手術に備えての和式の寝巻き、T字帯、バスタオル各2枚を確認させていただきます。氏名確認のためのリストバンドをつけていただきます	持参された手術同意書は、必要事項をご記入の上看護師にお渡しください。麻酔科医による診察があります	時計、指輪、眼鏡、コンタクトレンズは、予めはずしておいてください。義歯ははずす必要はありませんが、看護師までお知らせください 手術当日の内服薬は別紙にてお伝えします	看護師が、血尿の状態、発熱の有無を適宜確認します。管の違和感、痛みがある場合はお知らせください	本日より水分を1日1000~1500ml程度摂取して下さい 手術翌朝から内服薬を再開します	尿道の管を抜いて初めての尿は、全量をコップにとって看護師に見せてください 尿が出ずにお腹が張ってきた場合はすぐにお知らせください
処置			尿道に管が入っており、その尿道の管に生理食塩水をつないで膀胱内を持続的に洗い、血のかたまりで管がつまらないようにします	血尿の状態を見て、膀胱内持続洗浄を終了します。血尿の状態を確認した後、尿道の管を抜きます 蓄尿を始めます		
入浴	 シャワー		 入浴不可	シャワーに入れます  シャワー		
活動	 歩行可能	歩いて手術室に行きます	手術後はベッド上で安静に過ごして下さい	歩行可能です  歩行可能		
食事	手術前日は、夕食まで食事をとってください  普通食	手術当日の食事は禁止です □飲水中止の時刻については別紙でお知らせします。		朝から飲水ができ、昼食から食事ができます  普通食		

注1 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わり得るものです

注2 入院期間については、現時点で予想されるものです